

## 体育市民連帯 週刊ブリーフィング 金曜 187 号 2019.8.9

金曜コラム - 本日の金曜コラムは筆者の都合で一週間お休みです。ご了解いただければ幸いです。

## 01 ソウル新聞 2019.8.9

# 【"息子を人質に..." ジョン・ジョンソン監督が親を常習性暴行・横領疑惑】

高校サッカーチームの監督を務めているジョン・ジョンソン氏が親を相手に性暴行をした疑いを受けています。ジョン氏はサッカーチーム運営費 10 億ウォンを横領した疑いで警察の捜査を受けています。

被害親Aさんは8日、JTBCとのインタビューで、「瞬間制圧をして瞬時に行われた。身動きできなかった」と言いました。 A さんは「転校したら子を埋もれさせるって言っていた。誰からも受けられないようにするし、プロにも行けなくしてしまうと。息子が人質になっているから…」と言いました。

他の被害者Bさんも同じでした。Bさんは「子供に少しでも知られるかと恐ろしく、ぶるぶる震えて堪える自信がなかった」と吐露しました。別の被害者Cさんは「教主、神だと。私たちが子供たちのためにいるんじゃないか。何をされたといっても」と被害をむやみに吐露することができない位置にいたことを強調しました。

ジョン・ジョンソン氏は長年にわたって保護者からの支援を受けたサッカーチーム運営費の一部を横領容疑で2月から警察の捜査を受けています。退職金積立費とキムジャン費(訳注:越冬用のキムチを漬ける費用)などの名目で10億ウォンを横領したことがわかりました。

1994年6月米国ワールドカップでサッカー国家代表チームの選手だったジョン氏はその後、高校サッカー部で監督生活を始め、韓国高校学校サッカー連盟会長を務めています。横領と性的暴行疑惑についてジョン氏は取材陣に釈明を拒否しました。

警察(ソウル地方警察庁知能犯罪捜査隊)は、ジョン氏を出国禁止とし、近いうちに拘束令状を申請する 方針です。

#### \*出典:

 $\underline{https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20190809500007\&wlog\_tag3=naver\#csidxf8f22c5df1e0}\\ba998744f954403e35d$ 

#### 02 京郷新聞 2019.8.8

## **〔 ロシアコーチ、韓国女子バレーボール代表チームに「人種差別侮辱」 】**

韓国女子バレーボール代表チームがロシア代表から人種差別的な侮辱を受けた。大韓バレーボール協会は、ロシアバレーボール協会に公式抗議しました。大韓バレーボール協会は7日、「ロシア戦終了直後、ロシア代表リームのセルジオ・ブサト首席コーチが見せた行為に対して強く対応することにした」とし「国際バレーボール連盟(FIVB)とロシアバレーボール協会に公式文書を発送してコーチの人種差別的な行為に深い遺憾を表明し、これによる措置をとるよう強く要請した」と明らかにしました。

女子バレーボール代表チームは去る5日まで、ロシアカリーニングラードで開かれた2020東京オリンピ

ック女子バレーボール大陸間予選を行いました。 E 組に含まれている韓国はカナダとメキシコに勝って 2 勝とした 5 日、「強豪」ロシアと最終戦を戦いましたがフルセットの接戦の末 2·3 で逆転負けしました。 組の 1 位だけに与えられる東京オリンピック直行チケットはロシアに戻りました。試合を終えた後、ロシア代表のセルジオ・ブサト首席コーチが両指で目を左右に長く裂いてカメラに向かって笑い、その姿がロシアのスポーツメディア「スポルト 24」にロシア勝利のニュースと一緒に大きく掲載されました。 この動作は欧米諸国では一般的に東洋人を卑下する表現として通じます。人種差別的行為を徹底的に禁止している欧州サッカーなどでも、このような動作に起因する論争が複数回起きた事があります。

国際バレーボール連盟 (FIVB) の規則書には、これに対する禁止条項は別にありませんが、国際オリンピック委員会 (IOC) や国際サッカー連盟 (FIFA) などでは、このような行為が出てくる場合、真相調査までするなど厳しく禁止しています。

大韓バレーボール協会は「人種差別的行為は全世界のスポーツで禁止されており、オリンピック精神にも 反している。規定を離れても、基本的に相手チームに対してしてはいけない行動は指導者として失格なの で、遺憾の意と共に公式抗議した」とし「ロシア協会の回答に基づいて、今後の対応について決める」と 明らかにしました。

出典: http://news.khan.co.kr/kh\_news/khan\_art\_view.html?artid=201908072051005&code=980300

#### 03 ニュース 1 2019.8.2

### 【 全国 107 の大学の運動選手 8000 人が人権教育受けて 】

全国 107 の大学に在学中の運動選手 8000 人が人権教育を受けます。国家人権委員会のスポーツ人権特別 調査団は、全国 140 余りの大学のうち 107 校に所属する運動選手 8000 人が人権教育に参加すると 2 日明 らかにしました。

今回の教育は人権委で実施する大学生スポーツ人権実態調査と韓国大学スポーツ協議会で実施する素養教育と一緒に行われます。去る7月に高麗大・尚志大・世翰大・竜仁大・漢陽大など主要大学での実態調査と人権教育をし、8月には慶熙大・檀国大・韓国体育大などで継続する予定です。

今回の人権教育のために人権委は 2019 光州世界水泳選手権大会オープンウォーターに参加した水泳国家代表イム・ダョン選手、2000 年のシドニーオリンピックテコンドー金メダリストのチョン・ジェウン選手などの専門講師を招きました。

人権委は7月1日から8月30日まで、全国の大学生運動選手を対象に暴力・性暴力防止教育をはじめとする人権意識涵養教育を行ってきています。

\*出典:http://news1.kr/articles/?3686151

#### INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 1485-3 スンジョンビル 305 号 체육시민연대 서울시 서초구 서초동 1485-3 승정빌딩 305 호

Tel: 02-2279-8999, E-mail: sports-cm@hanmail.net

ホームページ: <a href="http://www.sportscm.org/">http://www.sportscm.org/</a>

日本語訳:佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com